

一般社団法人環びわ湖大学・地域コンソーシアム  
平成28年度通常総会議事録

(文中敬称略)

1. 開催日時 平成28年6月24日(金) 15時00分から16時00分まで

2. 開催場所 滋賀県大津市末広町1番1号 環びわコンソーシアム会議室

3. 出席者

滋賀大学	(学 長	位田 隆一)
滋賀医科大学	(学 長	塩田 浩平)
滋賀県立大学	(学 長	大田 啓一)
龍谷大学	(副学長	池田 勉)
立命館大学	(副学長	松原 豊彦)
成安造形大学	(副学長	千速 敏男)
聖泉大学	(学長	筒井 裕子)
長浜バイオ大学	(学 長	三輪 正直)
びわこ成蹊スポーツ大学	(学 長	嘉田 由紀子)
びわこ学院大学	(学 長	賀川 昌明)
滋賀短期大学	(副学長	小山内 幸治)
放送大学滋賀学習センター	(所長	吉川 栄治)
滋賀県	(総務部次長	江島 宏治)
大津市	(政策調整部企画調整課長	高野 早人)
彦根市	(企画振興部企画課長	牛澤 淳)
草津市	(草津未来研究所副所長	山本 憲一)
東近江市	(企画部長	南川 喜代和)
甲賀市	(総合政策部政策推進課長	中島 教仁)
滋賀経済同友会	(代表幹事	大塚 敬之)

4. 議決権行使書による出席者

滋賀文教短期大学  
長浜市

5. 理事・監事の出席者

理 事 塩田浩平(理事長)、位田隆一、大田啓一、嘉田由紀子、吉川 栄  
治  
監 事 筒井 裕子

6. 上記以外の出席者

幹 事 濱崎一志、須江雅彦、久保田貢  
顧 問 仁連孝昭  
事務局(議事録の作成に係る職務を行った者)  
堀部 栄次、岡野 裕美

正会員21会員中、21会員の出席により、総会が有効に成立することを確認した後、塩田浩平理事長が議長に就任し、開会を宣言した。

議事に先立ち、位田隆一滋賀大学学長より理事就任の挨拶があった。

議事録署名人に、大田啓一滋賀県立大学学長および山本憲一草津市草津未来研究所副所長が選任された。

## 7. 議 事

### 1) 決議事項

#### 第1号議案 平成27年度事業報告案の承認について

資料1に基づき池田代表幹事より提案・説明があった。ワークライフバランスに関する滋賀県との共催事業が取りやめになった理由について質問があり、滋賀県の男女共同参画部局が大学生との活動に一定の成果が得られたとして活動を終了されたとの回答がされた。しかし、今年度は少子化対策部局が「ライフデザイン」を大学生に考えてもらう事業が行われており、コンソーシアムとして協力していくことが確認された。

採決の結果、全員異議なく原案どおり承認された。

#### 第2号議案 平成27年度収支決算案の承認について

資料2に基づき堀部事務局長より提案・説明があり、筒井監事から監査の結果正当であるとの報告がされた。

全般に予算に対して事業支出が少なくなったことについて、コンソーシアムの構造的な問題もあるが、職員が提案するだけでなく学生側のニーズや学生のイニシアティブを反映させる仕組みを設けてはどうか、単位互換に資する遠隔授業への対応に資金を使えないか、学生が地域に根付くための学生奨学金に一部出資できないか、TOEIC対策やJCMUへの国内留学の便宜を図る、文科省の「官民協働海外留学支援制度～トビタテ！留学JAPAN 日本代表プログラム～」へのコンソーシアムとしての参加を検討するなどのグローバル分野での学生ニーズに取り組んではどうかの意見があり、今後幹事会で検討することとなった。

採決の結果、全員異議なく原案どおり承認された。

#### 第3号議案 定款の変更について

資料3に基づき、高大連携事業の廃止、昨年の改革によってコンソーシアムの事業変更が行われたことに伴い、定款第4条（事業）の規定変更の提案・説明があり、異議なく原案どおり承認された。

以上で議事を終了し、議長は閉会を宣言した。

この議事録が正確であることを証するため、議長（理事長）および議事録署名人は、署名押印する。